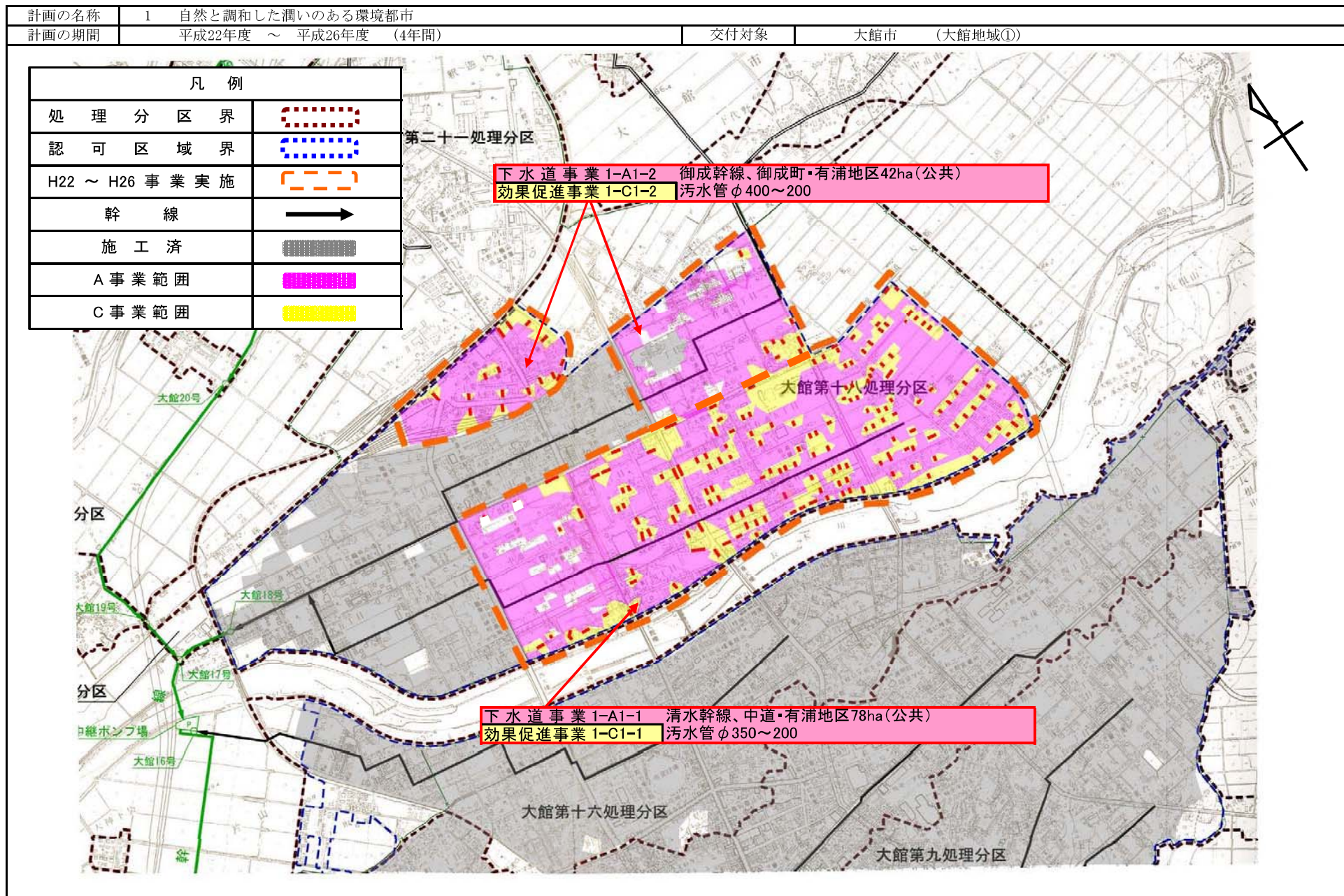


社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備）

平成22年12月16日

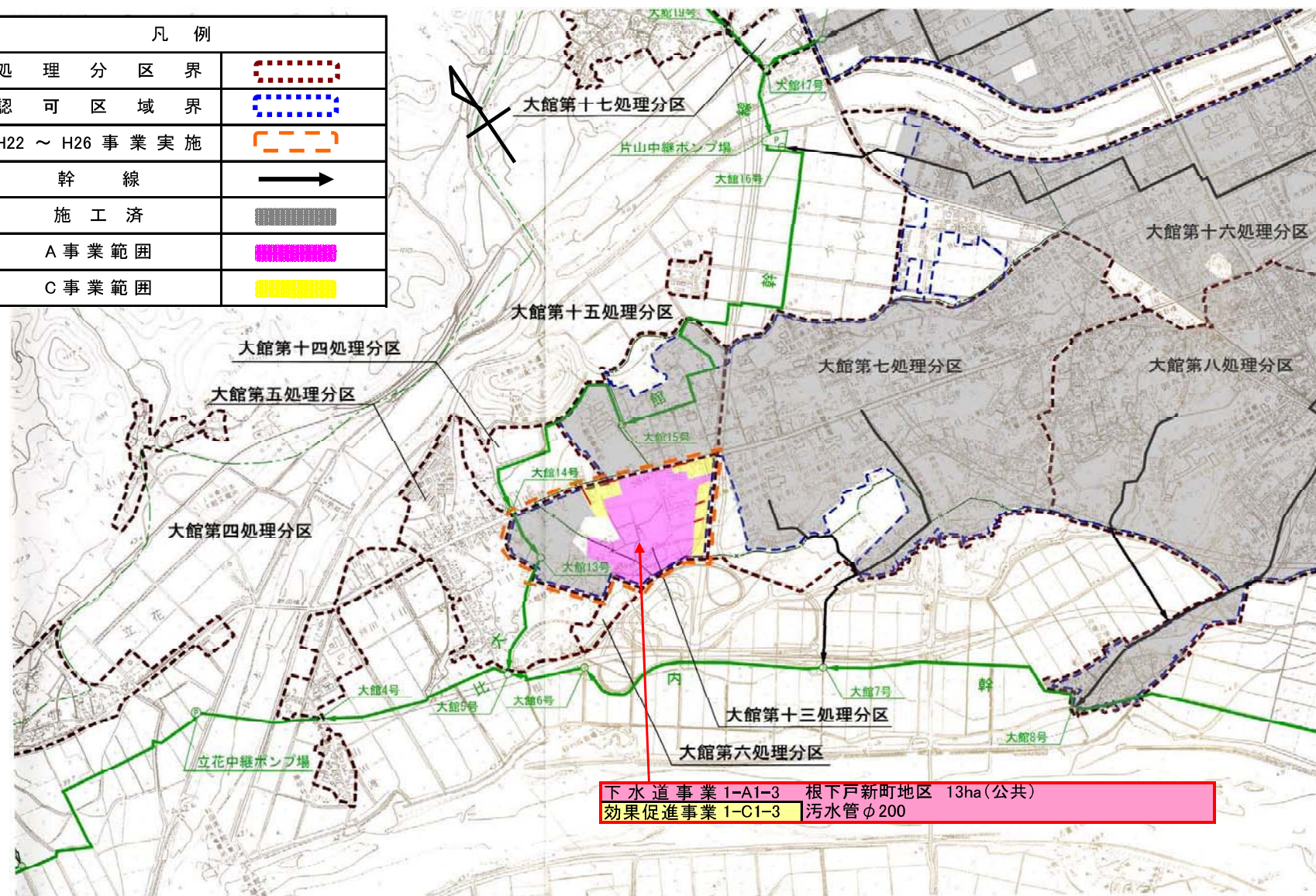
計画の名称	1 自然と調和した潤いのある環境都市																
計画の期間	平成22年度～平成26年度（5年間）					交付対象	大館市										
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。																
計画の成果目標（定量的指標）	・大館市の下水道処理人口普及率を41.6%（H22当初）から46.7%（H26末）に増加させる。																
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値			備考							
							当初現況値 （H22当初）	中間目標値 （H24末）	最終目標値 （H26末）								
下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）							41.6%	45.2%	46.7%								
全体事業費	合計 （A+B+C）	2,875百万円	A	2,400百万円	B	百万円	C	475百万円	効果促進事業費の割合 C／（A+B+C）	16.5%							
<b>交付対象事業</b>																	
A1 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
<b>大館処理区（大館地域）</b>																	
1-A1-1	下水道	過疎	大館市	直接	-	汚水	新設	清水幹線、中道・有浦地区 78ha（公共）	汚水管φ350～200 L=12,210m	大館市						1,258	
1-A1-2	下水道	過疎	大館市	直接	-	汚水	新設	御成幹線、御成町・有浦地区 42ha（公共）	汚水管φ400～200 L=7,460m	大館市						657	
1-A1-3	下水道	過疎	大館市	直接	-	汚水	新設	根下戸新町地区 13ha（公共）	汚水管φ200 L=1,430m	大館市						130	
<b>大館処理区（比内地域）</b>																	
1-A1-4	下水道	過疎	大館市	直接	-	汚水	新設	1号汚水幹線、味噌内地区 4ha（公共）	汚水管φ150 L=780m	大館市						65	
<b>大館処理区（田代地域）</b>																	
1-A1-5	下水道	過疎	大館市	直接	-	汚水	新設	田代1号幹線、茂屋地区 20ha（特環）	汚水管φ200 L=3,860m	大館市						290	
小計（下水道事業）											2,400						
合計											2,400						
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考						

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
<b>大館処理区(大館地域)</b>																
1-C1-1	下水道	過疎	大館市	直接	-	新設	清水幹線、中道・有浦地区(公共・単独)	污水管φ200 L=2,480m	大館市						268	
1-C1-2	下水道	過疎	大館市	直接	-	新設	御成幹線、御成町・有浦地区(公共・単独)	污水管φ200 L=1,160m	大館市						113	
1-C1-3	下水道	過疎	大館市	直接	-	新設	根下戸新町地区(公共・単独)	污水管φ200 L=230m	大館市						22	
<b>大館処理区(比内地域)</b>																
1-C1-4	下水道	過疎	大館市	直接	-	新設	1号污水幹線、味噌内地区(公共・単独)	污水管φ150 L=70m	大館市						7	
<b>大館処理区(田代地域)</b>																
1-C1-5	下水道	過疎	大館市	直接	-	新設	田代1号幹線、茂屋地区(特環・単独)	污水管φ200 L=800m	大館市						65	
										合計				475		
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考		
1-C1-1	A1-1と接続するC1-1を一体的に面整備を行うことにより、より効率のよい工事が行われるとともに普及率の向上を図る。															
1-C1-2	A1-2と接続するC1-2を一体的に面整備を行うことにより、より効率のよい工事が行われるとともに普及率の向上を図る。															
1-C1-3	A1-3と接続するC1-3を一体的に面整備を行うことにより、より効率のよい工事が行われるとともに普及率の向上を図る。															
1-C1-4	A1-4と接続するC1-4を一体的に面整備を行うことにより、より効率のよい工事が行われるとともに普及率の向上を図る。															
1-C1-5	A1-5と接続するC1-5を一体的に面整備を行うことにより、より効率のよい工事が行われるとともに普及率の向上を図る。															

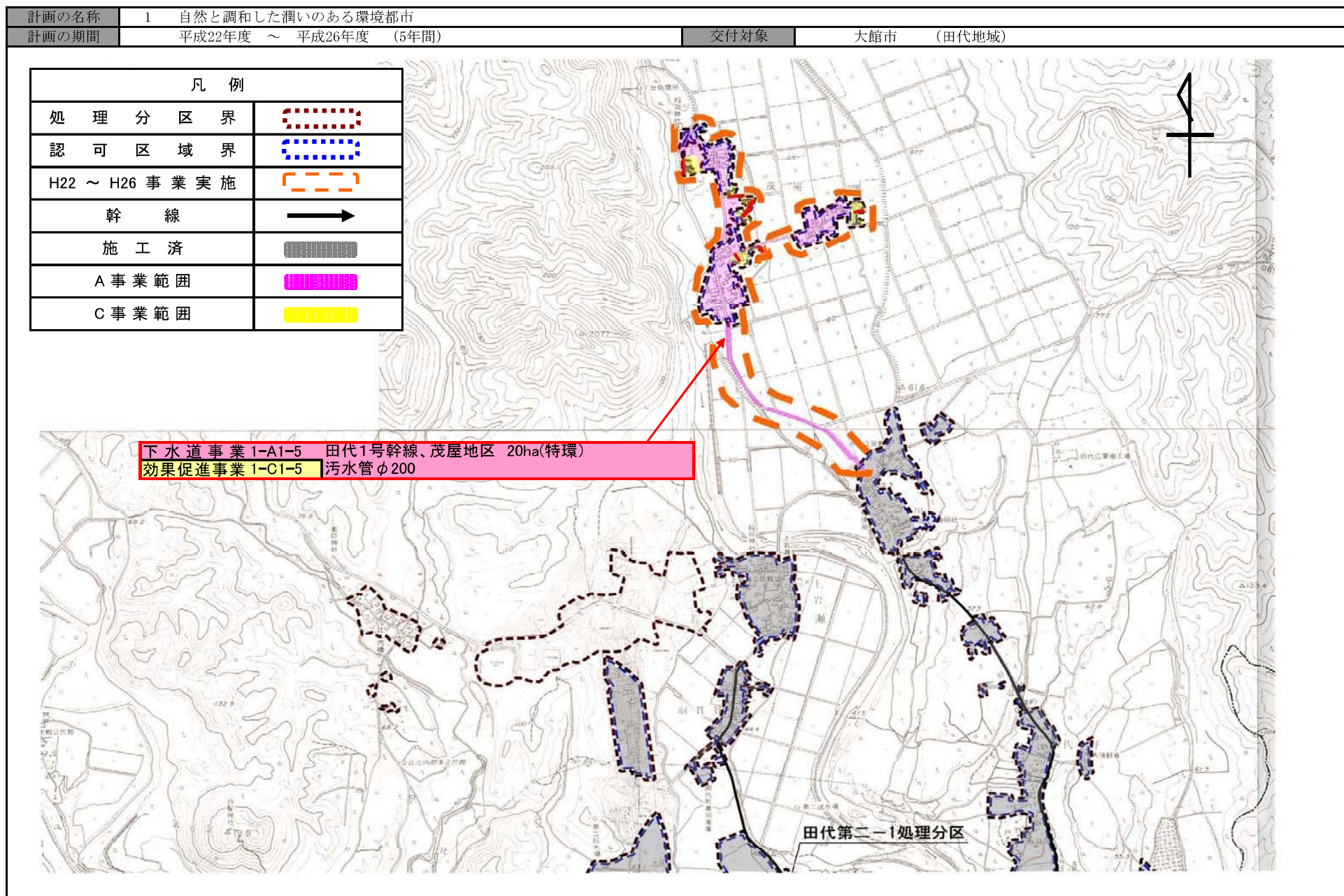


計画の名称	1 自然と調和した潤いのある環境都市	交付対象	大館市 (大館地域②)
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)		

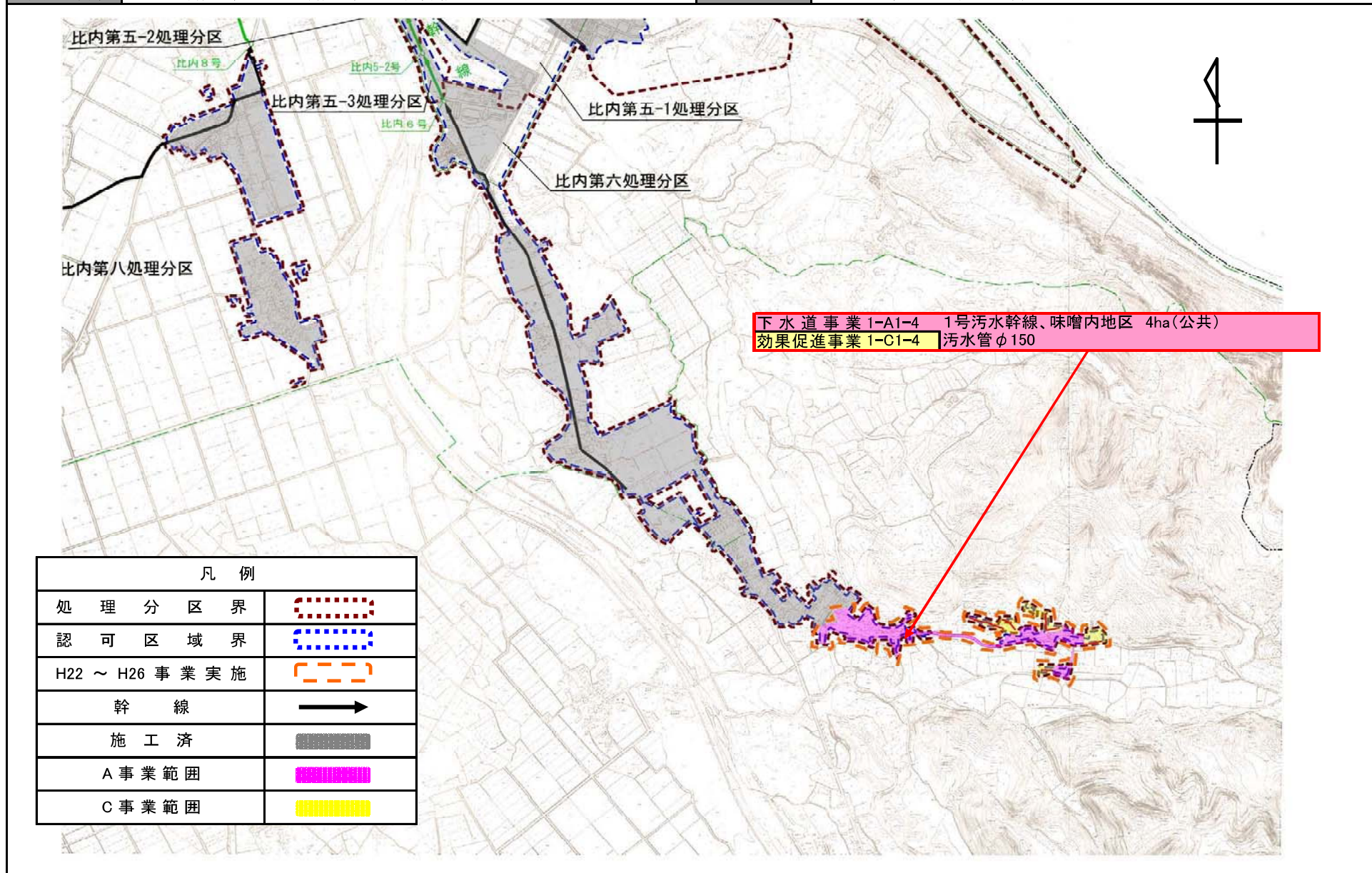
凡 例	
処 理 分 区 界	
認 可 区 域 界	
H22 ~ H26 事業実施	
幹 線	
施 工 済	
A 事業範囲	
C 事業範囲	



下水道事業 1-A1-3	根下戸新町地区 13ha(公共)
効果促進事業 1-C1-3	污水管φ200



計画の名称	1 自然と調和した潤いのある環境都市	交付対象	大館市 (比内地域)
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)		



# 社会資本整備総合交付金チェックシート

(水の安全・安心基盤整備)

計画の名称： 大館市公共下水道事業

市町村名：

大館市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
1)計画の目標が基本方針と適合している。	適
2)都道府県構想(見直し予定を含む)に適合している。	適
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえ下水道整備の目標が設定されている。	適
2)事業の必要性という観点から地区の位置づけが高い。	適
II. 整備計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	適
2)目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	適
3)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	適
④事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	適
2)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られたものとなっている。	適
III. 事業計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)計画について住民等との間で合意が形成されている。	適
2)事業実施のための環境整備が図られている。	適
⑥地元の熱意	
1)事業に向けた機運がある。	適
2)継続的な事業の展開が見込まれる。	適